



# 緑小だより

平成29年1月10日

墨田区立緑小学校

校長 保坂 登

<http://members2jcom.home.ne.jp/midorisho-sumida/>

## 可愛い子には旅をさせろ

校長 保坂 登

明けましておめでとうございます。昨年の本校へのご理解・ご協力に厚く御礼申し上げます。本年も、よろしくお願いたします。

可愛い子には旅をさせよとは、我が子が可愛いならば、親元に置いて甘やかすことをせずに、世の中の苦勞をさせて人間的に賢くさせろという諺です。昔、商家の三代目が苦勞知らずに大切に育てられて、お店を潰してしまったことから生まれた諺とも言われています。イギリスでは、イートン校（全寮制のパブリックスクール）など、子供を親元から離して団体生活させる教育も古くから行われています。

今、子供たちは少子高学歴化により、小学校→中学校→高校進学約 98%→大学進学約 56%と、長い時間を家庭と学校で勉強中心に過ごしています。学校は小さな社会と言われますが、現実の社会に比べれば甘やかされた世界です。これだけ長い時間を家庭・学校中心に過ごすならば、学校は勉強だけでなく、人間として成長する旅をさせることも重要と考えます。なぜなら今、冷蔵庫 10 台分の大きさのスーパーコンピューター Watson などの人工知能は、人間が使う言語を理解・学習して、尋ねられた内容に対して過去の膨大なデータをもとに適切な回答を行うことができ、ガン治療にも活用され始めたからです。経験の浅い医師よりも早く適切な治療方針を出すそうです。ますます高性能化・小型化された知識を使って仕事をするマシン・ロボットが現れる今、子供たちが長い時間を過ごす学校では、知識と共に人間としての苦勞を伴った生活経験を大切にしたいと考えます。

人工知能に比べて人間の自然知能の優位性は、コンピューターには人間のように生活経験ができないところにあります。生活経験は、やってみなくては分からない、上手くいくとも限らない、人と関わりながら試行錯誤します。失敗や間違いを繰り返しながら、人間的に賢くさせる経験です。先月、金メダリストの金藤理絵選手のお話会があり、小説家になることが夢の6年生は、「…金藤選手のように日々の努力をしていません。…これからは、気分の問題ではなく、否応なしに書こうと思います。…」と感想に書きました。

可愛い子には旅をさせろ。生活・学習両面で、子供たちは自分の頭で考えて、失敗を含めて試行錯誤させながら成長させたいと考えています。そんな子供たちを、家庭+学校+地域が連携して育てていく 2017年にしたいです。

## 書き初め

国語部 戸部 陽子

緑小学校では、1・2年生は教室で硬筆作品を書きます。3～6年生は学年ごとに体育館で席書会を行い、毛筆の書き初めをします。12月に行った練習では、静かな空気の中、お手本と自分の作品をじっくり見比べ、何度も練習する真剣な姿が見られました。新年を迎え、新たな気持ちで本番も取り組んでほしいと思います。

作品は、下記の日程で展示されます。子どもたちが一文字一文字集中して書いた力作をぜひご覧ください。また、同時期に代表児童の作品が展示される墨田区作品展が開催されます。お時間がある方は、そちらにも足を運んでいただければと思います。

〈校内書き初め展〉

日時：1月20日～2月4日 9:00～16:00

会場：緑小学校 各教室

〈墨田区書写展〉

日時：1月25日～27日 9:00～16:20

1月28日 9:00～15:30

会場：隅田小学校 体育館

◇1, 2年・・硬筆作品

◇3年「お正月」

◇4年「元気な子」

◇5年「希望の朝」

◇6年「夢の実現」

## 自分で考えて行動すること

4年担任 道萱 華恵

早いもので、あと数ヶ月で5年生へと進級する子供たち。担任の私たちは自分で考え、行動する人に育ってほしいと考えて指導しています。

例えば、総合的な学習の時間では、誰もが暮らしやすい社会を作るために、さまざまな立場の人たちがどのような生活を送っているかを調べる学習をしました。その中で、妊婦やご高齢の方、目の不自由な方など、いろいろな立場の人たちの生活を考え、社会の設備や道具が改良されてきたことを学びました。また、目の不自由な方への声の掛け方など、自分の少しの思いやりと想像力が、誰もが暮らしやすい社会を作ることに繋がると気付くことができました。

5年生になると、委員会活動などを通して学校全体のことを考える立場になります。その時に、学校のいろいろな学年のいろいろな子供の気持ちを想像し、考えて行動していけるように育てていきたいと思っています。

## お知らせ

※吉田博太郎教諭は、体調不良のため12月末で退職しました。

現在、後任を探しております。決まるまでの算数は、各クラスで授業を進めていきます。

## スポーツを通して広がる世界

体育部 松橋 絵美

昨今、2020年実施の東京オリンピック・パラリンピックに関するニュースを多く耳にするのではないのでしょうか。学校現場においても、平成28年度から都内全公立学校において、オリンピック・パラリンピック教育が実施されています。そこで、本校においても、金メダリストの金藤理恵選手による講演などを通じ、自己を肯定し、自らの目標をもってベストを尽くす児童の育成を図ってきました。

さらに、スポーツに親しむ資質を育み、体力を向上させるために、長縄跳び・マラソン・リズムダンスなど身近な運動に継続的に取り組んでいます。12月～1月はマラソン月間であり、子供たちは休み時間になると元気に校庭を走り、汗を流しています。

スポーツには不思議な力があり、スポーツをすることで、初めて出会った人とも親しくなることができたり、笑顔になったりすることがあります。学校教育を通して幅広い運動に触れることで、スポーツを楽しみ、スポーツを通して他者と関わったり、世界に視野を広げたりできる子供たちが一人でも増えてくれたら嬉しいです。寒くて家に籠りがちな季節ではありますが、是非、ご家庭でもお子様と一緒に体を動かしてみてください。

## 人権教育

人権担当 中山 豊子

平成28年12月15日(木)、体育館で、人権集会を行いました。

前半は、人権について集会委員会の子供が話をしたり、子供と教員が一緒に劇をしたりして説明しました。テーマは、人権の歴史・いじめ・路上生活者・オリンピック・パラリンピックです。

後半は、各学年の代表者による「人権作文の発表」です。困った時に友達に助けてもらって嬉しかったことやお母さんのやさしさに気付いたこと、地域のみなさんのあたたかい声かけ、獣医さんの熱心さに感動したことなど、聞いている人にしっかりと伝わりました。人と人との関わりがわかる素晴らしい内容でした。

最後に、みんなで「大切なもの」という歌を歌いました。歌詞の中に「くじけそうなときは涙をこらえて あの日歌っていた歌を思い出す ♪がんばれ一負けしないで♪そんな声が聞こえてくる」というところで、言葉のもつ力強さを感じます。

人権というものは、当たり前すぎて、日常生活の中で気付かないことがあるかもしれません。しかし、学校では、人を大事にするという大切なことを教え合い、互いに意識させています。ご家庭でも人権について話し合っはいかげでしょうか。

## 1月の予定表

1	日	元旦
2	月	振替休業日
3	火	
4	水	
5	木	
6	金	
7	土	冬季休業終
8	日	
9	月	成人の日
10	火	午前授業 すみだいじめ防止の日
11	水	安全指導 席書き会(5・6年) 身体測定(1年)
12	木	席書き会(3・4年) 身体測定(2年)
13	金	マラソン月間終 身体測定(3年)
14	土	
15	日	
16	月	避難訓練 委員会活動 身体測定(4年)
17	火	身体測定(5年) お別れ遠足(みどり)
18	水	身体測定(6年) 合同送別会練習(みどり)
19	木	5時間授業
20	金	学校公開日始(火時程) 展覧会1日目 校内書初め展始(2月4日(土)まで)
21	土	学校公開日終(月時程) 展覧会2日目 ICT公開講座
22	日	展覧会3日目
23	月	振替休業日
24	火	交通安全教室(5年) 展覧会搬出
25	水	連合展覧会始 合同送別会練習(みどり) 出前授業(4年) すみだ家庭の日
26	木	ペア学年活動
27	金	クラブ活動(見学)
28	土	連合展覧会終
29	日	
30	月	委員会活動 リズムダンス月間始
31	火	

予定は変わることがあります。各学年の詳しい内容は学年便りをご覧ください。

※毎月10日は、「すみだいじめ防止の日」

25日は、「すみだ家庭の日」です。

※スクールカウンセラー(S C)は、原則として、火曜日(佐川カウンセラー)と金曜日(小野田カウンセラー)に勤務しています。面談等を希望する方は、直接、S Cにご連絡ください。

※ネイティブ・ティチャー(N T) 主に火曜日、木曜日に勤務しています。